

地域経済動向レポート

調査時期	2022年 1月			対象期間	2021年10月～12月	
対象事業所	小規模事業者対象（中企業は、今回より廃止） ①振興モニター137件 回答90件 ②市内金融機関取引先20件 回答17件					
全産業合計	107件 ※全調査対象157件/回答107件（68.1%）					
回答業種内訳 (小規模回答件数)	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
	18	26	13	14	28	8
付帯調査	自社のデジタル化（DX）の取組					

※DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

市内小規模の売上DIは（前回△14.2→今回3.7）と大幅に回復。しかし、先行きは再度、マイナスに転じ、悪化する見通し。

中小機構実施の全国小規模の業況判断DIは、マイナス幅でほぼ横ばい（前回△26.5→今回△26.0）、先行きはマイナス幅が好転の見込み。東海財務局が実施する東海地区（愛知、岐阜、三重、静岡）中小企業の業況判断はプラスに好転（前回△14.7→今回1.2）、先行きは若干悪化するもプラスを維持する見込み。

小牧商工会議所

地域経済動向レポート

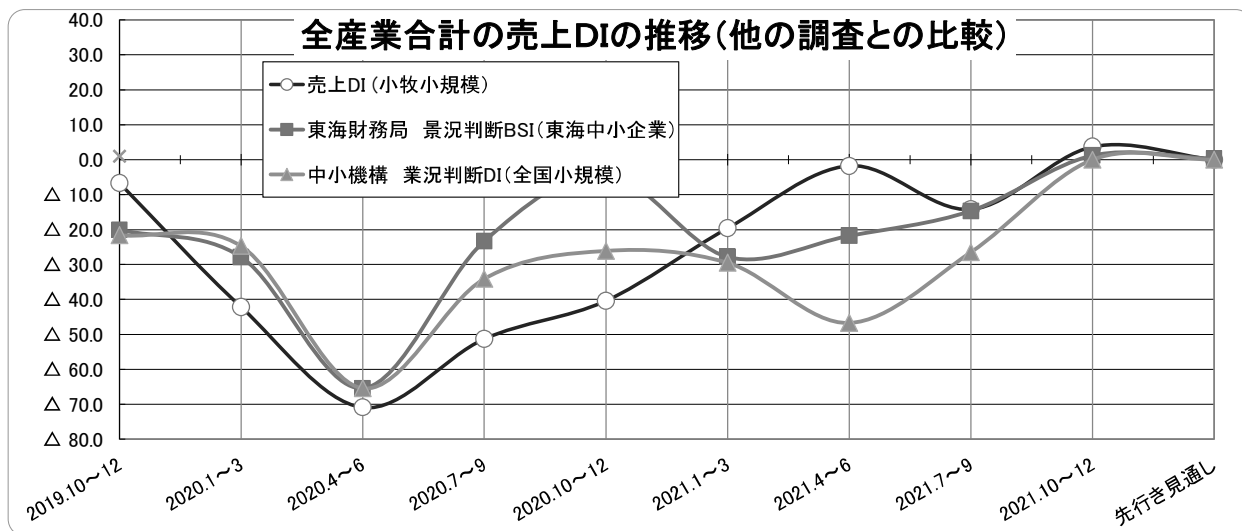
①売上DIは、（前回△14.2→今回3.7）と大幅に回復。製造・小売・その他が大幅に回復。建設は微減するもプラスを維持。
しかし、先行きは、その他が横ばい。建設・小売が悪化する見通し。

②採算DIは、マイナス幅が好転（前回△19.2→今回△0.9）。製造・小売・その他が好転し、建設は悪化。
先行きは建設が好転、サービスはマイナス幅が好転し、卸売・小売は悪化の見通し。

③資金操りDIは、マイナス幅でほぼ横ばい（前回△5.0→今回△0.9）。建設・サービス・その他が好転、製造・卸売・小売は悪化。
先行きは卸売・小売が改善、建設・製造・サービス・その他は悪化の見通し。

④従業員DIは、更に不足の傾向（前回△6.7→今回△11.2）。小売は過剰傾向。建設は不足。
先行きは、小売以外の建設・製造・卸売・サービス・その他は継続して不足傾向。

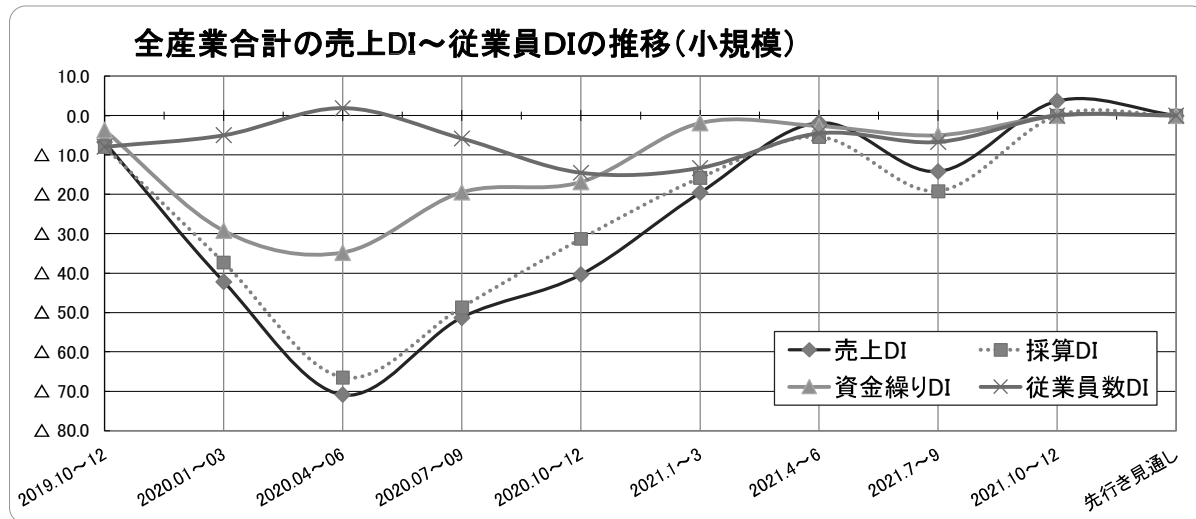
小牧商工会議所



●全産業合計の売上DI推移

調査実施月	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	
調査期間	2019.10~12	2020.1~3	2020.4~6	2020.7~9	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	先行き見通し
売上DI (小牧小規模)	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 1.8	△ 14.2	3.7	△4.7
中小機構 業況判断DI (全国小規模)	△ 21.6	△ 24.7	△ 65.4	△ 34.1	△ 26.1	△ 29.5	△ 46.7	△ 26.5	△26.0	△16.6
東海財務局 景況判断BSI (東海中小企業)	△ 20.1	△ 27.9	△ 65.4	△ 23.3	△ 4.1	△ 27.8	△ 21.8	△ 14.7	1.2	0.3

小牧商工会議所



●全DIの推移

調査実施月	2019.10	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	
調査期間	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	先行き見通し
売上DI	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 1.8	△ 14.2	3.7	△4.7
採算DI	△ 7.9	△ 37.3	△ 66.5	△ 48.7	△ 31.3	△ 15.8	△ 5.4	△ 19.2	△0.9	△2.8
資金繰りDI	△ 3.7	△ 29.2	△ 34.8	△ 19.5	△ 16.9	△ 1.9	△ 2.7	△ 5.0	0.0	△0.9
従業員数DI	△ 7.9	△ 5.0	1.9	△ 5.8	△ 14.5	△ 13.3	△ 4.5	△ 6.7	△11.2	△13.1

小牧商工会議所

地域経済動向レポート

●売上DIの推移

調査実施月	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	
調査期間	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	先行き見通し
全産業	△ 6.7	△ 42.2	△ 70.9	△ 51.3	△ 40.4	△ 19.6	△ 1.8	△ 14.2	3.7	△ 4.7
建設業	15.4	△ 25.9	△ 85.7	△ 60.0	△ 23.3	3.6	△ 23.8	13.6	5.6	△ 5.6
製造業	△ 29.4	△ 57.1	△ 87.8	△ 67.4	△ 44.0	△ 22.2	25.8	0.0	19.2	11.5
卸売業	△ 16.7	△ 45.0	△ 60.0	△ 87.5	△ 50.0	△ 50.0	△ 35.7	△ 46.7	△ 30.8	△ 38.5
小売業	△ 52.4	△ 60.0	△ 50.0	△ 41.2	△ 50.0	△ 26.3	△ 20.0	△ 18.8	42.9	△ 7.1
サービス業	21.6	△ 47.1	△ 66.7	△ 40.5	△ 43.2	△ 5.6	3.4	△ 34.6	△ 14.3	△ 3.6
その他	9.1	△ 16.0	△ 42.9	9.1	△ 35.3	△ 47.1	14.3	△ 8.3	12.5	12.5

売上DIは（前回△14.2→今回3.7）と大幅に回復。製造・小売・その他が大幅に回復。建設は微減するもプラスを維持。しかし、先行きは、その他が横ばい。建設・小売が悪化する見通し。

●採算DIの推移

調査実施月	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	
調査期間	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	先行き見通し
全産業	△ 7.9	△ 37.3	△ 66.5	△ 48.7	△ 31.3	△ 15.8	△ 5.4	△ 19.2	△ 0.9	△ 2.8
建設業	7.7	△ 18.5	△ 76.2	△ 50.0	△ 16.7	△ 3.6	△ 19.0	9.1	0.0	5.6
製造業	△ 35.3	△ 51.4	△ 85.7	△ 60.9	△ 34.0	△ 17.8	25.8	△ 10.3	11.5	7.7
卸売業	△ 8.3	△ 45.0	△ 70.0	△ 75.0	△ 50.0	△ 50.0	△ 28.6	△ 40.0	△ 30.8	△ 38.5
小売業	△ 47.6	△ 45.0	△ 36.4	△ 41.2	△ 25.0	△ 21.1	△ 40.0	△ 31.3	21.4	0.0
サービス業	18.9	△ 44.1	△ 57.1	△ 45.2	△ 32.4	0.0	△ 10.3	△ 34.6	△ 7.1	△ 3.6
その他	9.1	△ 16.0	△ 57.1	0.0	△ 41.2	35.3	14.3	△ 16.7	0.0	0.0

採算DIは、マイナス幅が好転（前回△19.2→今回△0.9）。製造・小売・その他が好転し、建設は悪化。先行きは建設が好転、サービスはマイナス幅が好転し、卸売・小売は悪化の見通し。

小牧商工会議所

地域経済動向レポート

●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	
調査期間	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	先行き見通し
全産業	△ 3.7	△ 29.2	△ 34.8	△ 19.5	△ 16.9	△ 1.9	△ 2.7	△ 5.0	△ 0.9	△ 2.8
建設業	3.8	△ 18.5	△ 28.6	△ 23.3	△ 13.3	0.0	△ 9.5	9.1	16.7	5.6
製造業	△ 14.7	△ 34.3	△ 61.2	△ 34.8	△ 22.0	△ 2.2	16.1	3.4	△ 7.7	△ 11.5
卸売業	△ 4.2	△ 25.0	0.0	△ 37.5	△ 16.7	0.0	△ 28.6	△ 20.0	△ 38.5	△ 23.1
小売業	△ 19.0	△ 35.0	△ 27.3	△ 23.5	△ 20.0	21.1	0.0	△ 6.3	△ 14.3	0.0
サービス業	5.4	△ 38.2	△ 21.4	2.4	△ 5.4	11.1	△ 10.3	△ 15.4	10.7	3.6
その他	4.5	△ 20.0	△ 28.6	△ 9.1	△ 29.4	17.6	14.3	△ 8.3	12.5	0.0

資金繰りDIは、マイナス幅でほぼ横ばい（前回△5.0→今回△0.9）。建設・サービス・その他が好転、製造・卸売・小売は悪化。先行きは卸売・小売が改善、建設・製造・サービス・その他は悪化の見通し。

●従業員DIの推移（小規模）

従業員数DIの不足感が強い場合マイナス値になる様変更しました。

調査実施月	2020.01	2020.04	2020.07	2020.10	2021.1	2021.4	2021.7	2021.10	2022.1	
調査期間	2019.10~12	2020.01~03	2020.04~06	2020.07~09	2020.10~12	2021.1~3	2021.4~6	2021.7~9	2021.10~12	先行き見通し
全産業	△ 7.9	△ 5.0	1.9	△ 5.8	△ 14.5	△ 13.3	△ 4.5	△ 6.7	△ 11.2	△ 13.1
建設業	△ 11.5	△ 3.7	0.0	△ 13.3	△ 20.0	△ 25.0	△ 19.0	△ 9.1	△ 33.3	△ 27.8
製造業	△ 8.8	△ 5.7	10.2	△ 4.3	△ 12.0	△ 8.9	3.2	△ 10.3	△ 15.4	△ 15.4
卸売業	△ 8.3	0.0	0.0	0.0	△ 25.0	△ 16.7	△ 14.3	6.7	△ 7.7	△ 7.7
小売業	△ 14.3	△ 10.0	△ 9.1	△ 5.9	△ 15.0	△ 5.3	0.0	0.0	7.1	0.0
サービス業	△ 2.7	△ 5.9	2.4	△ 4.8	△ 13.5	△ 16.7	0.0	△ 7.7	△ 3.6	△ 7.1
その他	△ 4.5	△ 4.0	△ 7.1	0.0	△ 5.9	0.0	0.0	△ 16.7	0.0	△ 12.5

従業員DIは、更に不足の傾向（前回△6.7→今回△11.2）。小売は過剰傾向。建設は不足。先行きは、小売以外の建設・製造・卸売・サービス・その他は継続して不足傾向。

小牧商工会議所

地域経済動向レポート

業況感と業界として当面している問題等に関する声

業種	2021年10月	内容
建設	現状・先行き	ウッドショック、その他設備の値上げに伴い、利益は悪化（一般土木建築工事業） 契約棟数は例年並み。価格高騰に押され、住宅控除延長終了、控除見直し案などマイナス案が重なり、売り上げは減少する見込み。（その他の職別工事業）
	業界動向	材料高 納期の不透明感、公共事業の停滞に加え、高齢化してきている職人の技術の継承が難しいのが課題（一般土木建築工事業）
製造	現状・先行き	コロナの影響による物不足によって生産調整が入り売上が減少し採算も悪化している。（その他の生産用機械・同部分品製造業） 自動車の新規開発が増加。（その他の生産用機械・同部分品製造業）
	業界動向	海外生産できない分が国内に流れて売り上げが増加している。（機械設計業） しばらくは今の状況が続くと思われるが、1年後は分からない為、新たな設備投資には不安がある。また、半導体不足や原材料の調達に課題があり、先が見えにくい製造業界に対しても、支援施策をお願いしたい。（その他の生産用機械・同部分品製造業）
卸売	現状・先行き	公共事業はかなり減ですが民間設備投資が増加傾向。（建築材料卸売業） 企業の業績悪化の影響で、国の補助金又は税制優遇を活用した設備に限られつつある。但し先行投資の一面もある。（産業機械器具卸売業）
	業界動向	自動車業界はEV化により淘汰が激しくなっている。特にエンジン関係の工場は見通し暗い。（産業機械器具卸売業）
小売	現状・先行き	コロナウイルス感染症の影響による飲食店への販売が回復したため。（野菜・果実小売業） 主力商品の海外部品の入荷が更に遅れるようで、商品化の見通しが立たない（自動車小売業）
	業界動向	市内小規模の食料品小売店の業界は、高齢化が進み経営面から事業承継も難しい。（野菜・果実小売業）
サービス	現状・先行き	テイクアウト出店により、売上・利益は好転。店内飲食は、ランチについては好転。（飲食店） 今後はオミクロン株の影響により、どのような影響が出るか見通しが立たない。（写真館・飲食店）
	業界動向	年末年始でコロナ感染者が増えてくる心配だが、対策を取っている店が多いのでそれほど悪化は回避が可能。ただ、アルコール提供が禁止になると売上・採算・資金繰りに対して、影響が大きい。（飲食店）
その他	現状・先行き	住宅を探す個人のお客様の動きが出始めていると感じる。（不動産賃貸業） 新型コロナウイルス感染症の影響による燃料代の増加は、当業界には非常に大きなダメージとなっている。（運輸業）
	業界動向	2022年10月から火災保険更新期間が最長10年から5年に短縮される。手数料収入が半減する。（保険媒介代理業）

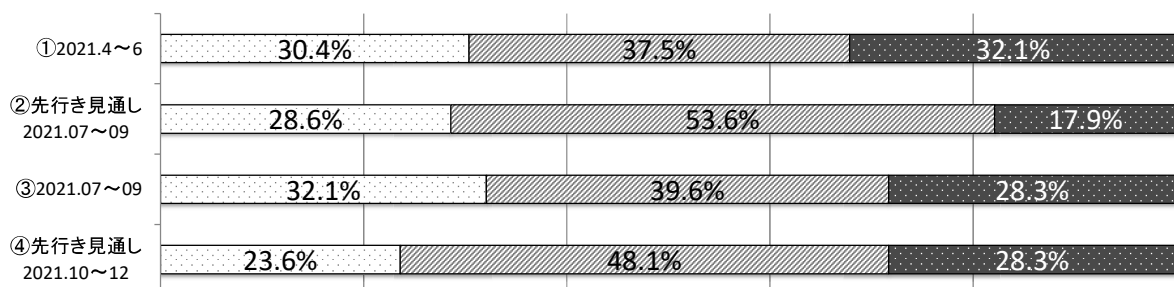
小牧商工会議所

地域経済動向レポート

注 前回調査①②の回答件数120 回調査③④の回答件数106

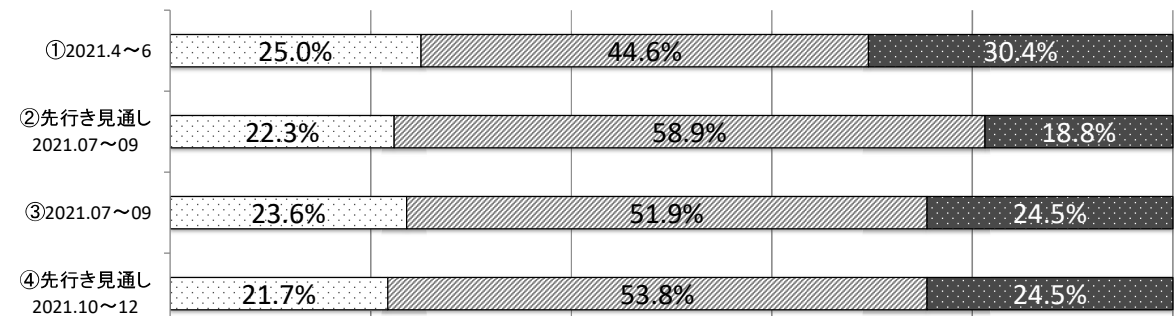
小規模の売上(回答割合)

■ 増加 ■ 不変 ■ 減少



小規模の採算(回答割合)

■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

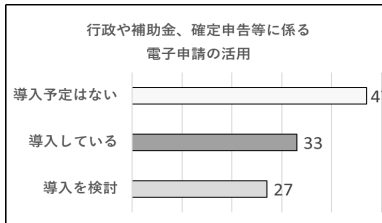
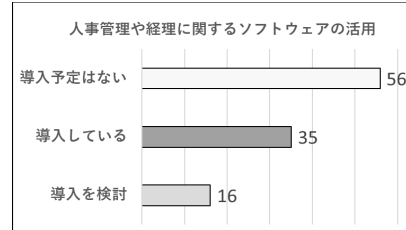
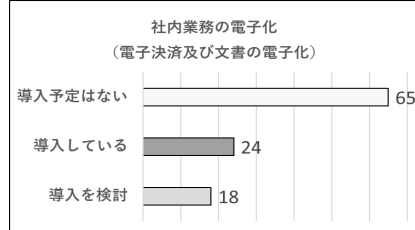
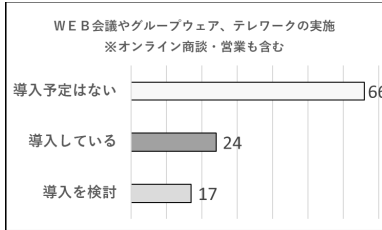
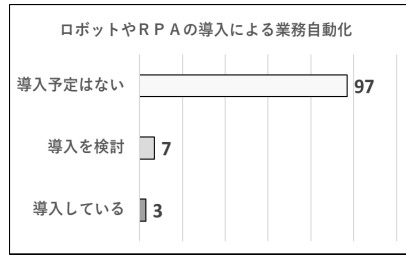
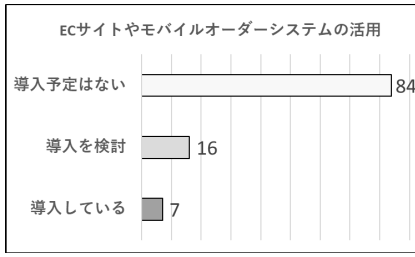
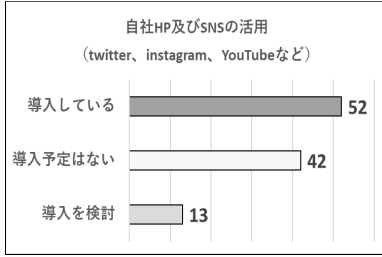


小牧商工会議所

地域経済動向レポート

【付帯調査】 御社のデジタル化(DX)の取組などについてお聞かせください。

Q1: 下記事項はデジタル化(DX)の活用・導入事例です。下記の項目にそれぞれ、自社で「導入している」「導入を検討している」「導入予定はない」の3つの中から該当する箇所に「○」をご記入ください。



【その他 記載意見】

- ・応援金・助成金等々申請は電子化
- ・VPNは2年前に導入
- ・セキュアなサーバーをレンタルし、設計データのやりとりを検討

小牧商工会議所

地域経済動向レポート

【付帯調査】 御社のデジタル化(DX)の取組などについてお聞かせください。

Q1: 下記事項はデジタル化(DX)の活用・導入事例です。下記の項目にそれぞれ、自社で「導入している」「導入を検討している」「導入予定はない」の3つの中から該当する箇所に「○」をご記入ください。* 全業種含む、各業種の回答状況

A: 自社HP及びSNSの活用

B: ECサイトやモバイルオーダーシステムの活用

C: ロボットやRPAの導入による業務自動化

D: WEB会議やグループウェア、テレワークの実施 ※オンライン商談・営業も含む

E: 社内業務の電子化(電子決済及び文書の電子化)

F: 人事管理や経理に関するソフトウェアの活用

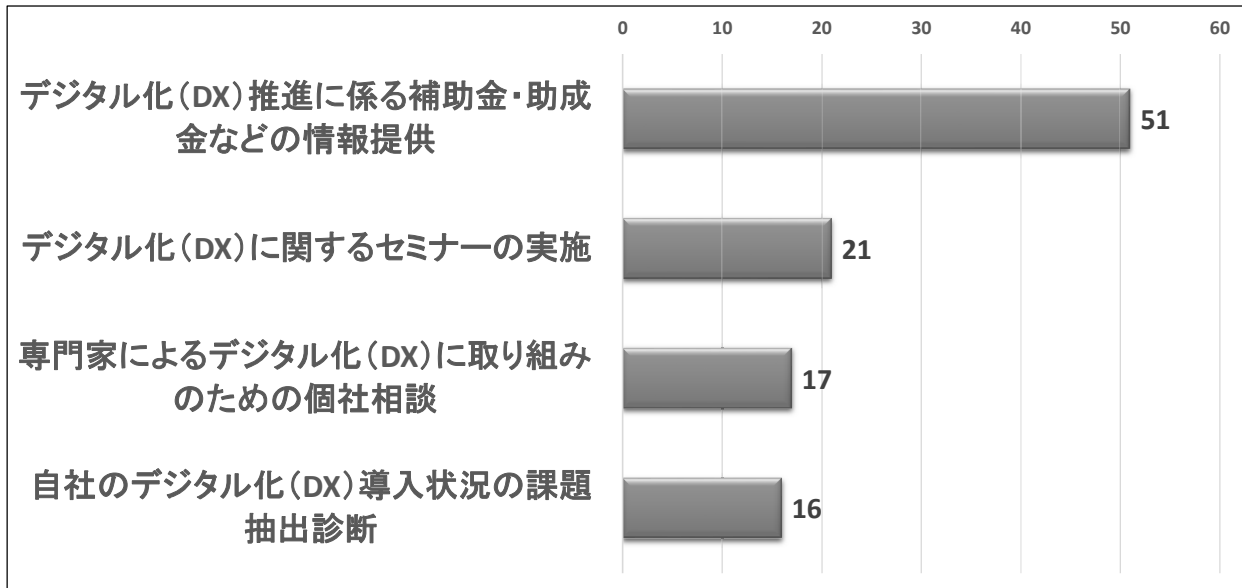
G: 行政や補助金、確定申告等に係る電子申請の活用

業種	回答項目	A	B	C	D	E	F	G	各回答最大割合
全業種	導入している	48.6%	6.5%	2.8%	22.4%	22.4%	32.7%	30.8%	
	導入を検討	12.1%	15.0%	6.5%	15.9%	16.8%	15.0%	25.2%	
	導入予定はない	39.3%	78.5%	90.7%	61.7%	60.7%	52.3%	43.9%	
建設業	導入している	61.1%	0.0%	0.0%	22.2%	33.3%	38.9%	33.3%	
	導入を検討	11.1%	16.7%	16.7%	38.9%	27.8%	22.2%	27.8%	
	導入予定はない	27.8%	83.3%	83.3%	38.9%	38.9%	38.9%	38.9%	
製造業	導入している	50.0%	11.5%	7.7%	26.9%	11.5%	26.9%	30.8%	
	導入を検討	15.4%	15.4%	11.5%	7.7%	15.4%	15.4%	34.6%	
	導入予定はない	34.6%	73.1%	80.8%	65.4%	73.1%	57.7%	34.6%	
卸売業	導入している	30.8%	15.4%	0.0%	15.4%	15.4%	46.2%	38.5%	
	導入を検討	23.1%	23.1%	0.0%	23.1%	30.8%	7.7%	7.7%	
	導入予定はない	46.2%	61.5%	100.0%	61.5%	53.8%	46.2%	53.8%	
小売業	導入している	35.7%	35.7%	7.1%	14.3%	21.4%	21.4%	14.3%	
	導入を検討	14.3%	14.3%	7.1%	21.4%	14.3%	14.3%	21.4%	
	導入予定はない	50.0%	50.0%	85.7%	64.3%	64.3%	64.3%	64.3%	
サービス業	導入している	53.6%	3.6%	0.0%	28.6%	32.1%	32.1%	35.7%	
	導入を検討	7.1%	10.7%	0.0%	7.1%	7.1%	14.3%	21.4%	
	導入予定はない	39.3%	85.7%	100.0%	64.3%	60.7%	53.6%	42.9%	
その他	導入している	50.0%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	25.0%	25.0%	
	導入を検討	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	37.5%	
	導入予定はない	50.0%	100.0%	100.0%	87.5%	75.0%	50.0%	37.5%	

小牧商工会議所

【付帯調査】 御社のデジタル化(DX)の取組などについてお聞かせください。

Q2: 自社でのデジタル化(DX)を推進するにはどのような支援が必要だと感じますか？ (複数回答可)



【その他 記載意見】

- ・高齢のため、ついていけない。
- ・現状以上に特に取り組む予定なし ・客層高齢のため無意味
- ・額面は少額でも良いので、申請が簡単で使いやすい補助金などがあれば活用したい。
- ・個人事業主の為、基本的にはIT業者に開発、保守を頼りたくないため